

真校魅力だより その①

地域の高校である県立新庄神室産業高等学校真室川校は、地域を支える人材育成や活力あるまちづくりのために、なくてはならない高校となっています。このことから町では、地域と学校が一体となって、より充実した教育の実施を目指すために「真室川校魅力化計画」を策定しました。

この計画は、次の取り組みを3つの柱としています。

1. 探究型学習の充実<地域との連携>

・地域課題を探究することで地域を知る機会にもなり、課題解決していくことで、コミュニケーション力や自己実現力、地域貢献力の育成につなげます。

2. キャリア学習の充実<企業等との連携>

・生徒の多様な進路実現のために、学習支援や資格取得支援に取り組むとともに、地元企業や事務所へのインターンシップや企業説明会等を行っていきます。

3. 情報発信<活動の見える化>

・真校生徒の様々な活動が知られていないという現状から、活動の見える化に取り組みます。

この計画の3つ目の柱である「情報発信」として、真室川校の魅力ある様々な活動や取り組み、活躍等を「真校魅力だより」として、毎月お伝えしていきます。

第1回目の今回は、真室川高校の頃から続けて実施している「全校ボランティア」をご紹介します。

4月28日(水)、全校生徒35名が4つの縦割り班(学年をこえた班編成)に分かれ、駅舎や駅トイレの清掃はじめ、町内の美化活動を行いました。雪解け後の道路脇にはたくさんのゴミが捨てられており、約1時間半の活動で集めたゴミは、空き缶や空き瓶、ペットボトルなどボランティア袋22個分と大量なものになりました。

活動を終えた生徒会長の日食春人君は「地域に支えられている地域の高校なので、地域の皆さんに感謝の気持ちを込めて活動をしました」と話してくれました。また、駅前地区の方々からは「毎年、駅舎や駅トイレの清掃、町内の清掃活動を行ってくれるので大変助かっています」と感謝の声をいただいています。



出発式「さあ！がんばるぞ！」



ゴミ拾い中！すでに袋がいっぱいに！



真室川駅の跨線橋を清掃しました！



22袋もの大量のゴミが集まりました